

—概要—

地方独立行政法人りんくう総合医療センター 泌尿器科は一般社団法人日本泌尿器科学会認定専門医教育施設(中核施設)です。少子高齢化をはじめとする社会構造の変化に伴い、夜間頻尿、尿失禁、排尿困難、尿意切迫感等を訴える患者さんが、性別を問わず増加の一途をたどっております。このような症状でお困りの方は是非とも当科を受診していただきたく存じます。

泉州地域で数少ない泌尿器科疾患の入院加療が可能な施設として、泌尿器癌の診断と治療に全力を挙げて取り組んでいます。PSA高値の患者さんに対する軽直腸エコーガイド下前立腺生検を外来検査で行っております。排尿障害の患者さんに対して尿流量測定と膀胱内圧測定、特にプレッシャーフロースタディーを外来検査で施行しております。腎癌、腎盂癌、尿管癌の腹腔鏡手術、膀胱癌に対する内視鏡手術と膀胱全摘除術ならびに尿路変向術、前立腺肥大症に対する内視鏡手術(高出力レーザーによるホルミウムレーザー前立腺核出術:HoLEP 2019年9月手術開始)、尿路結石症では尿路結石症診療ガイドラインに基づいて、外来では体外衝撃波結石破砕術(ESWL)、入院では尿路結石症に内視鏡手術を施行しています。具体的には細径腎盂鏡(ミニパーク)による経皮的結石砕石術(PNL)、細径軟性腎盂尿管ファイバースコープ(オリンパスURF P5&P6)と細径硬性尿管鏡(ウルフ社&ストルツ社)による経尿道的結石砕石術(TUL)、膀胱砕石術を施行しております。尿路結石症の内視鏡手術に際してはホルミウム・ヤグレーザーを使用するとともに、外来通院で治療できる体外衝撃波結石破砕術(ESWL)としてドルニエ社の最新鋭機種ドルニエDelta IIを2019年3月に新規導入し、優れた砕石結果を得ております。尿管結石による閉塞性腎盂腎炎とそれがさらに重症化した敗血症の患者さんの初期治療においては泉州救命救急センター救命診療科の医師、看護師のスタッフとの緊密な連携のもと、主に軟性膀胱鏡による経尿道的尿管ステント留置術を施行しております。

顕微授精を希望されるような男性不妊の患者さんや、女性の膀胱脱をはじめとする骨盤性器脱の患者さんはそれぞれを専門的に診療している施設に紹介いたします。

また他施設からのセカンドオピニオン目的の患者さんを随時受け付けております(要予約)。他施設へセカンドオピニオン目的で紹介受診希望の患者さんは随時希望される施設へご紹介させていただきます。

小児泌尿器科領域では主に停留精巣手術や精索捻転手術、包茎手術を施行しております。成人で包茎手術をご希望の患者さんには外来手術を実施しています。

—研究業績数—

	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度 令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	計
英文原著、 総説、著書	0	0	3	2	0	0	3	0	0	3	11
和文原著、 総説、著書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
国際学会報告	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
国内学会報告	4	5	4	3	3	2	5	5	3	2	36
研究会・講演会	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
学術講演・講義	1	0	0	2	0	3	0	1	0	0	7
院内研究活動	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
座長	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	6	5	8	7	3	5	9	7	4	6	60

研究業績：診療局 泌尿器科

平成23年度

(1) 学会研究会報告 (2011.4~2012.3)

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 ・ 研 究 会 名	年 月 日
1	多発肺転移を有する左腎癌に対するSunitinibの術前投与の経験	○森山泰成 金川絃司 西川徹 萩野恵三	第99回日本泌尿器科学会総会	2011. 4. 11 名古屋市
2	特発性腎出血に対する過酸化水素水注入の経験	○萩野恵三 森山泰成 西川徹 金川絃司	第99回日本泌尿器科学会総会	2011. 4. 11 名古屋市
3	胃癌による転移性膀胱癌の1例	○金川絃司 森山泰成 西川徹 萩野恵三	第61回日本泌尿器科学会中部総会	2011. 11. 18 京都市
4	性感染症予防のための泌尿器科勤務医としての取り組み	○萩野恵三 森山泰成 西川徹 金川絃司 原 勲	第2回日本性感染症学会関西支部学術大会	2011. 12. 17 京都市
5	ピオグリタゾン塩酸塩(商品名:アクトス)の内服歴を有する膀胱癌症例の検討	○金川絃司 森山泰成 西川徹 萩野恵三	第33回泌尿器科紀の国フォーラム	2012. 3. 17 和歌山市

(2) 学術講演 (2011.4~2012.3)

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	『排尿障害の薬物療法』	○萩野恵三	泉佐野・泉南薬剤師会 148 回合同勉強会	2012. 3. 8 泉佐野市

平成24年度

(1) 学会研究会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 ・ 研 究 会 名	年 月 日
1	ピオグリタゾン塩酸塩(商品名:アクトス)の内服歴を有する膀胱癌症例の検討	○金川絃司 萩野恵三 西川 徹 森山泰成	第100回日本泌尿器科学会総会	2012.4.21 横浜市
2	りんくう総合医療センターにおける軟性腎盂尿管鏡を用いた TUL (f-TUL) の治療成績	○森山泰成 金川絃司 西川 徹 萩野恵三	第100回日本泌尿器科学会総会	2012.4.22 横浜市
3	周術期における抗凝固薬、抗血小板薬に対するヘパリン置換療法—院内統一オーダーの試み—	○萩野恵三 森山泰成 西川 徹 金川絃司	第100回日本泌尿器科学会総会	2012.4.23 横浜市
4	高齢者に発症した精巣捻転の1例	○萩野恵三 佐々木有見子 森山泰成	第220回日本泌尿器科学会関西地方会	2012.9.8 大阪市
5	若年性梅毒の1例	○萩野恵三 森山泰成 佐々木有見子 原 勲	第3回日本性感染症学会関西支部学術大会	2012.3.23 神戸市

平成25年度

(1) 原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	A case of collecting duct carcinoma originating from renal cyst.	Nanpo Y, Fujii R, Nishizawa S, Sasaki Y, Kodama Y, Matsumura N, Inagaki T, Kohjimoto Y, Nakamura Y, Hara I.	Hinyokika Kyo. 2013 Jan (Article in Japanese)	59(1)	11-5	2013
2	Docetaxel in combination with estramustine and prednisolone for castration-resistant prostate cancer.	Kuramoto T, Inagaki T, Fujii R, Sasaki Y, Nishizawa S, Nanpo Y, Matsumura N, Kohjimoto Y, Hara I.	Int J Clin Oncol 2013 Oct	18(5)	890-7	2013

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
3	Heat shock protein DNAJB8 is a novel target for immunotherapy of colon cancer-initiating cells.	Morita R, Nishizawa S, Torigoe T, Takahashi A, Tamura Y, Tsukahara T, Kanaseki T, Sokolovskaya A, Kochin V, Kondo T, Hashino S, Asaka M, Hara I, Hirohashi Y, Sano N.	Cancer Sci.2014 Apr	105(4)	389-95	2014

(2) 学会研究会報告

番号整理	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	根治的前立腺全摘除術後患者の死因に関する検討	○萩野恵三 森山泰成 佐々木有見子	第101回日本泌尿器科学会総会	2013.4.26 札幌市
2	りんくう総合医療センターにおけるr-TUL、f-TULの治療成績	○森山泰成 佐々木有見子 萩野恵三	第101回日本泌尿器科学会総会	2013.4.27 札幌市
3	当施設における腎部分切除術の治療成績 マイクロ波組織凝固装置を用いた無阻血下腎部分切除術と従来の腎部分切除術との比較	○佐々木有見子 萩野恵三 森山泰成	第101回日本泌尿器科学会総会	2013.4.28 札幌市
4	前立腺癌に対する内分泌療法におけるプレゾロン酸併用療法が骨密度の変化にもたらす効果に対する前向き臨床研究	○西澤 哲 稲垣 武 楠本浩貴 吉川和朗 児玉芳季 康根 浩 松村永秀 柑本康夫 原 勲	第101回日本泌尿器科学会総会	2013.4.27 札幌市
5	前立腺全摘の治療成績 ～1術者での5年間の検討～	○森山泰成 萩野恵三 西澤 哲 佐々木有見子	第5回Wakayama Urological Conference	2013.11.2 和歌山市

平成26年度

(1) 論文発表

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年月日
1	Zoledronic acid prevents decreases in bone mineral density in patients with prostate cancer undergoing combined androgen blockade.	Nishizawa S, Inagaki T, Iba A, Kikkawa K, Kodama Y, Matsumura N, Kohjimoto Y, Hara I.	Springerplus	3	586	2014.10.8
2	External validation of European Organization for Research and Treatment of Cancer and Spanish Urological Club for Oncological Treatment scoring models to predict recurrence and progression in Japanese patients with non-muscle invasive bladder cancer treated with bacillus Calmette- Guérin.	Kohjimoto Y, Kusumoto H, Nishizawa S, Kikkawa K, Kodama Y, Ko M, Matsumura N, Hara I.	Int J Urol.	21(12)	1201-7	2014.12

(2) 学会研究会報告

番号整理	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	りんくう総合医療センターにおける膀胱癌に対する膀胱全摘症例の検討	○西澤 哲 森山泰成 萩野恵三	第102回日本泌尿器科学会総会	2014.4.25 神戸市
2	転移性腎癌に対する分子標的治療薬/サイトカインの低容量投与の試み	○萩野恵三 西澤 哲 森山泰成	第79回日本泌尿器科学会東部総会	2014.10.14 横浜市
3	りんくう総合医療センターにおける膀胱癌に対する膀胱全摘症例の検討	○森山泰成 西澤 哲 萩野恵三	第66回日本泌尿器科学会西日本総会	2014.11.7 岡山県

(3) 学術講演

番号整理	演題	発表者	発表場所及び対象	年月日
1	『尿路結石症について』	○萩野恵三	市民公開講座	2015.1.17 泉佐野市
2	『性感染症について』	○萩野恵三	神戸薬科大学 生涯研修会	2015.2.15 和歌山市



平成27年度

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	高齢前立腺癌患者に対する前立腺全摘除術の検討	○西澤 哲 森山泰成 萩野恵三	第103回日本泌尿器科学会総会(金沢市)	ポスター	2015.4.20
2	りんくう総合医療センターにおける膀胱癌に対する膀胱全摘症例の検討	○森山泰成 西澤 哲 萩野恵三	第67回日本泌尿器科学会西部総会(福岡市)	ポスター	2015.11.7
3	りんくう総合医療センター泌尿器科における男子尿道炎の検討	○萩野恵三 森山泰成 西澤 哲	第5回日本性感染症学会関西支部学術大会(京都市)	口演	2015.12.19



平成28年度

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	難治性前立腺炎を合併した前立腺がんの1例	○萩野恵三 藤井令央奈 小池宏幸	第66回日本泌尿器科学会中部総会	ポスター	2016.10.28
2	りんくう総合医療センターにおける男子尿道炎の検討	○萩野恵三 藤井令央奈 小池宏幸	第29回日本性感染症学会	口演	2016.12.3

(2) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	「看護に生かす疾病論Ⅱ(急性)」腎・泌尿器疾患	○萩野恵三	関西医療大学保健看護学部2年生	2016.7.7
2	「看護に生かす疾病論Ⅱ(急性)」腎・泌尿器疾患	○萩野恵三	関西医療大学保健看護学部2年生	2016.7.14
3	「前立腺肥大症の病態と治療」	○萩野恵三	泉佐野・泉南医師会講演会	2016.10.1



平成29年度

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Molecular diagnosis of lymph node metastasis in patients with upper urinary tract cancer who underwent lymphadenectomy.	Kodama Y, Kondo T, Matsumura N, Shimokawa T, Kohjimoto Y, Tanabe K, Hara I.	International Journal of Urology	24(11)	799-806	2017
2	Overexpression of ribonucleotide reductase subunit M1 protein predicts shorter survival in metastatic bladder cancer patients treated with gemcitabine-containing combination chemotherapy.	Matsumura N, Nakamura Y, Kohjimoto Y, Nishizawa S, Kikkawa K, Iba A, Kodama Y, Hara I.	International Journal of Urology	24(3)	230-235	2017
3	Template-based lymphadenectomy reduces the risk of regional lymph node recurrence among patients with upper/middle ureteral cancer.	Kondo T, Hara I, Takagi T, Kodama Y, Hashimoto Y, Kobayashi H, Iizuka J, Omae K, Yoshida K, Tanabe K.	International Journal of Clinical Oncology	22(1)	145-152	2017

(2) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	りんくう総合医療センターにおける膀胱癌に対する膀胱全摘症例の検討	○小池宏幸 藤井令央奈 萩野恵三	第105回日本泌尿器科学会総会(鹿児島市)	ポスター	2017.4.21
2	survivin導入樹状細胞と新規癌抗原crf3を併用した遺伝子免疫療法	○藤井令央奈 小池宏幸 萩野恵三	第105回日本泌尿器科学会総会(鹿児島市)	ポスター	2017.4.22
3	BCG膀胱内注入単独療法で寛解した1例	○萩野恵三 小池宏幸 藤井令央奈	第105回日本泌尿器科学会総会(鹿児島市)	ポスター	2017.4.23
4	上部尿路出血に対する過酸化水素水注入の治療経験(第2報)	○萩野恵三 児玉芳季 小池宏幸	第82回日本泌尿器科学会東部総会(東京)	ポスター	2017.9.17
5	治療に難渋した無症候梅毒の1例	○萩野恵三 児玉芳季 小池宏幸	第30回日本性感染症学会学術集会(札幌市)	口演	2017.12.2

(3) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	尿路結石症とメタボリックシンドローム	○小池宏幸	第209回クリニカルレベルアップセミナー	2017.11.30



平成30年度

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	上部尿路出血に対する過酸化水素注入の治療経験	○萩野恵三,児玉芳季,小池宏幸	第106回日本泌尿器科学会総会 京都市	ポスター	2018.4.21
2	嵌頓結石に対するTULに対する術前腎瘻造設の有用性に関する検討	○小池宏幸,宮井晴加,佐々木有見子,児玉芳季,萩野恵三	第106回日本泌尿器科学会総会 京都市	ポスター	2018.4.21
3	出血を伴う外陰部腫瘍で気づかれた女兒尿道脱の1例	○宮井晴加,小池宏幸,児玉芳季,萩野恵三	第46回泌尿器科紀の国フォーラム 和歌山市	口演	2018.9.8
4	当院における男子尿道炎の臨床的検討	○児玉芳季,宮井晴加,小池宏幸,萩野恵三	第68回日本泌尿器科学会中部総会 名古屋市	ポスター	2018.10.5
5	当院におけるペンプロリズムの初期経験	○宮井晴加,小池宏幸,児玉芳季,萩野恵三	第68回日本泌尿器科学会中部総会 名古屋市	ポスター	2018.10.5
6	当院におけるMiniECIRSの初期経験	○小池宏幸,宮井晴加,児玉芳季,萩野恵三	第68回日本泌尿器科学会中部総会 名古屋市	ポスター	2018.10.5

(2) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	過活動膀胱を理解するために	○萩野恵三	社内勉強会プログラム ファイザー(株)堺オフィス 堺市	2018.5.25



平成31年度・令和元年度

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	筋層浸潤性膀胱癌に対する術前化学療法の予後延長効果に関する臨床的検討ー多施設共同後方視的研究ー	宮井晴加,松浦昌三,佐々木有見子,児玉芳季,萩野恵三,他	第69回日本泌尿器科学会中部総会	ポスター	2019.11.1
2	当院における腎盂尿管癌に対する腎尿管全摘除術の治療成績	○松浦昌三,宮井晴加,佐々木有見子,児玉芳季,萩野恵三	第69回日本泌尿器科学会中部総会	ポスター	2019.11.1
3	当科における梅毒患者の診断と治療の現況	萩野恵三,児玉芳季,宮井晴加,松浦昌三,佐々木有見子,他	日本性感染症学会第32回学術大会	口演	2019.11.30

(2) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題(口演(会長賞候補演題)) 5 尿路結石	佐々木有見子	第69回日本泌尿器科学会中部総会	2019.11.1



令和2年度

(1) 英文原著、総説、著書

整理 番号	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	The Association of Length of the Resected Membranous Urethra With Urinary Incontinence After Radical Prostatectomy.	Kohjimoto Y, <u>lba A</u> , et al.	Urol J.	17(2):146-151,2020
2	Comprehensive Clinicopathologic Analysis of Acquired Cystic Disease-associated Renal Cell Carcinoma With Focus on Adverse prognostic Factors and Metastatic Disease.	Kojima F, <u>lba A</u> , et al	Am J Surg Pathol.	44(8):1031-1039,2020
3	Myosteosis as a novel prognostic biomarker after radical cystectomy for bladder cancer.	Yamashita S, <u>Hagino K</u> , et al.	Sci Rep.	10(1):22146,2020

(2) 和文原著、総説、著書

整理 番号	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	IgA血管炎によって引き起こされる急性陰嚢腫脹:症例報告	倉本朋未,射場昭典,他	泌尿器科紀要	66(10):369-372,2020

(3) 国内学会報告

整理 番号	演 題	発 表 者	学会名	発表形式	年月日
1	Systemic immune-inflammation indexは膀胱全摘除術を受けた患者の予後と相関するー多施設共同後方視的研究ー	○宮井晴加	第70回日本泌尿器科学会中部総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.11.12
2	前立腺癌尿管転移の2例	○松浦昌三	第70回日本泌尿器科学会中部総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.11.12